

# 議

(北京特電 三十日發)

# 遣

(奉天特電 三十日發)

# 言

(北京特電 三十日發)

は中央政府の指令ありて、王占元等の懇請再三に違する事に決定せり。

# 三言

(北京特電 三十日發)

官周鳳岐、旅團長葉煥、立言言大要左の如し。

# 三言

(北京特電 三十日發)

は背かず下は地方の必ず先づ實力を以て。

# 三言

(北京特電 三十日發)

は抹式にてテレフの疑念は遂に一

力に叶ふ限り南太平洋の諸島を獨逸に還附するを欲せざる事は既に英國政府へ聲明し置きたり。

## 伊太利方面

### ●在伊聯合軍動かん (タイムス特電 二十九日發)

伊太利軍總司令部附タイムス特派員の所報に曰く伊太利軍は二週間に互に激戦の上今尚ほ戦線を維持しつゝあり且豫備の軍隊及び大砲も續々來着しつゝあり若し敵にして何等か特別の奥の手を有すれば兎も角然らざれば聯合軍は此際短兵急戦の勝利を奪するに心懸くべし。

## 英佛白方面

### ●御太刀傳達式 (巴黎特電 廿九日發)

▽ヴェルダン市民の喜び  
グラン・バレーに於て日佛兩國歌君が代、マルセイユエーズ其他の奏樂二時間に及びたる後我松井大使はデユバイユ將軍一行と共に來着し軍隊

## 倒段の密

北京 南京の李純は存りに陸榮廷、岑春煊等と往復して調停を講じてるやうであるが、最近四圍の形勢は彼に非であるに傳へられる。一方民黨は湖南の大勝、段の没落によつて中々鼻息が荒くなつて來た。十八日孫文は通電を發して、舊國會回復、約法維持を主張し、段の後に段の政策を踏襲する者は断じて和せずと聲明し唐繼堯も亦李純等四督軍の調停提議に對して同様に返電を發し黎元洪復職さへ唱へてゐる。彼等の主張を容れられんには馮國璋は正に懸々たる

### △李

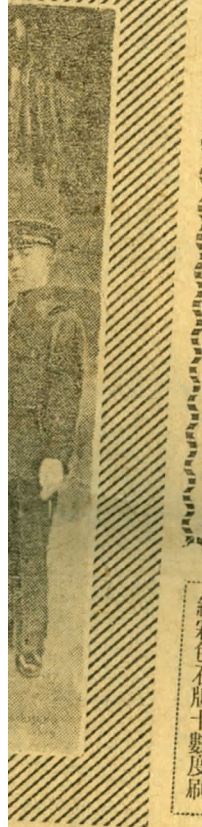
角も成功の討伐を彼の湖北爲めのも王汝賢の副司令に任

王士珍も續行の如くでも實質は馮は失敗を後に妥協る。北軍退には今日迄費すも南

失せた今日ミ、口幅た

## 年 新

# 皇國の榮



東京美術學校

和田英作氏筆

本紙一面大特製光澤紙彩色石版十數度刷

## 極 月

distance far below  
the hillside), one gets a  
beautiful Kagoshima  
with its fear-inspiring  
all its grim majesty.

the terrible destruc-  
d in 1914, and then  
ic scenes of long ago,  
avier landed here in  
mbardment of the port  
Kuper, in August,  
the United States was  
disgraceful affair, and  
will never be repeat-  
ragic end in 1877 of  
the brave samurai who  
wind is sad, now, and  
a requiem in memory  
heroes who lie buried  
er maples of glorious  
stic old pines, in sym-  
l. Near by is the old  
he erstwhile powerful  
hisa, who created some  
16th century.

(To be Continued)

For Parker.

の日本  
パ)リ

に歸因するのであるから、や  
るが、段の失脚は馮等の陰謀  
のみを退かしむるに成功した  
謀は失敗に歸してしまつた、  
つた王汝賢も亦追はれてしま  
り、傅良佐は長沙から追つた  
追ふべしと命じ南方は勢ひ  
た。長沙に踏み止まる善が滑  
り、傅良佐は長沙から追つた

説説

て曰くサモ

國際倫敦  
廿九日發

ニン將軍は  
何なる關係を

(ルイター)  
三十日發

たりと

和商議

塊國上

る電報

國際倫敦  
廿九日發

録附

中央海軍大尉の御正表にて立たせ玉ふは皇太子裕仁親王殿下、最右端の陸軍幼年學校の御制服は第一皇子淳宮雅仁親王殿下、最左に學習院の御制服なるは第三皇子高松宮宣仁親王殿下、木馬に召さるゝは第四皇子澄宮崇仁親王殿下なり



の閣兵式を行ひヴェルダン市長に我陛下より賜はりたる刀劍を授けたり  
同市長が我大使に述べたる感謝の辭次の如し  
吾人が死を以て我が愛する都市の護を全うし蠻敵獨軍の砲火により  
て將に滅盡に歸せんこしたる市街が其灰燼中より再生せんこする時に  
當り予は歡喜の情を以て吾人の都市及び國家に對し與へられたる大國  
日本の尊重及び結合の表彰を受領す此重賞は吾人及び子孫の爲めに實  
き記念品として市廳の名譽室内に曩に各國より與へられたる表彰品と  
共に保存せらるべし  
式後余(重徳特派員)は市長及び市參議員を訪ひたるに孰れも喜色面に  
ふれ金玉を以て綴ばめられたる名劍の莊麗なるを賞讃して止まず各職  
國より贈られたる記念品を示す所ありき

大總統の職を黎に渡さねばな  
こなる。馮國璋も今回の陰  
に敵を突いて蛇を出したのだ  
から脚が出やうこは豫期しな  
のだ。北軍を長沙迄退却せし  
佐を免職すれば南方も妥協が  
ものさ信じて、その脚色を演  
るこ、意外にも陸榮廷が退却  
追ふべしと命じ南方は勢ひ  
た。長沙に踏み止まる善が滑  
り、傅良佐は長沙から追つた